



木屋平地域市民運動会で、力いっぱい綱を引く地元住民ら（10月8日、川井グラウンド）

 広報

みま

2006

11

No.21

URL <http://www.city.mima.lg.jp/>
E-mail info@city.mima.lg.jp

主な目次

- 応援します！あなたの子育て… 2～5
- 穴吹川11年連続清流四国一 …… 6
- 第2回美馬市文化祭の案内 …… 7
- 地域レポート …… 8～11
- 情報コーナー …… 12～19
- 文芸広場 …… 20
- 戸籍の動き・人口・救急医療当番医 …… 21
- 阿波踊り体操・防火ポスター入賞者… 22



応援します！
あなたの子育て

急速な少子化が進む日本。厚生労働省が発表した2005年の国の合計特殊出生率（一人の女性が生涯に産む子どもの数）は1.25で、徳島県はそれを下回る1.21でした。市町村数値は発表されていませんが、美馬市においても同様の傾向にあると予測されます。

この少子化の流れを変えていくためには、安心して子どもを生み、育てることができる社会を実現していくことが重要であり、地域や家庭、職場、学校などが一体となり、少子化・次世代育成の支援に取り組んでいくことが不可欠です。「かけがえのない宝物」である子どもたちを大切に育み、子育ての喜びを分かち合えるまちづくりに向け、社会全体での子育て支援が一層期待されています。

昨年、市は『美馬市次世代育成支援行動計画』を策定しました。この計画は、10年間の時限立法として制定されている「次世代育成支援対策推進法」の前期計画と位置づけられ、市民の皆さんからのニーズに対応するべく、さまざまなサービスを展開しています。現在、市で実施している主な取り組みを紹介しますので、利用してください。

『美馬ファミリー・サポート・センター』が運営開始

市が子育て支援の一環で設置した『美馬ファミリー・サポート・センター』が、10月3日から運営を開始しました。同センターの設置は県内5番目で、県西部では初めて。

センターは、市内在住または市内の事業所に勤務する人を対象に、就労や家事の都合で子どもの送迎や一時預かりなどの育児援助を希望する人（依頼会員）と、育児を支援する人（提供会員）が登録し、依頼会員の要望に応じて提供会員を紹介するものです。事務局は市役所脇町庁舎2階に置かれ、市から委託された徳島県勤労者福祉ネットワークが運営しています。

利用料は、平日の午前7時から午後9時までが1時間700円。それ以外は1時間800円で、依頼会員が提供会員に直接支払います。

【入会の申し込み・問い合わせ先】

美馬ファミリー・サポート・センター ☎ 53 2528 FAX 53 2529
（受付時間：月～金曜日の午前9時～午後5時）



▲脇町庁舎2階にある同センター事務局

応援します！あなたの子育て

子育て支援サービス

保護者にとって就労や家事の都合、また育児に伴う心理的、肉体的負担の解消など、一時的な育児支援を求めることもあるでしょう。市では、就学前・後の児童を対象にした下表にある支援サービスを実施しています。

事業名等	支援内容	問い合わせ先
児童館	美馬第一及び美馬第二児童館では、小学生、幼稚園児に健全な遊びを指導するほか、4歳児未満の乳幼児とその保護者が集う「子育て広場」、子育て相談を実施しています。両児童館とも開館時間は、午前9時から午後5時30分まで（土、日、祝日を除く）。	美馬第一児童館 ☎ 63 4640 美馬第二児童館 ☎ 63 6138
放課後児童クラブ	脇町児童クラブ（脇町北庄）と、なかよし児童クラブ（穴吹町三島）では、保護者が就労等で昼間家庭にいない小学児童を対象に、放課後における適切な遊びや生活の場を提供しています。	脇町児童クラブ ☎ 53 8312 なかよし児童クラブ ☎ 090・8979・1270
子育て短期支援事業	市が認める家庭での養育が一時的に困難となった児童、また緊急一時的に保護を必要とする母子等を対象に、市の契約施設「加茂愛育園」（東みよし町）で子育て支援をしています。	市児童・障害福祉課 ☎ 52 5606
乳幼児健康支援一時預かり事業	保育所、幼稚園に通所している幼児（小学校低学年児童を含む）が、病気回復期にあつて集団保育が困難な期間に、医療施設に一時預けることで、保護者の子育てを支援します。	病児保育所みーま〔としま小児科2階（脇町）〕 ☎ 53 6011
地域子育て支援センター事業	保育所に入所していない幼児を対象に、園庭開放や育児相談・交流を脇町保育所「ひよこルーム」と、美馬第二保育所「なかよし広場」で行っています。開催日時は、どちらも毎月第2、4木曜日の午前9時30分から午前11時まで。	脇町保育所 ☎ 52 1492 美馬第二保育所 ☎ 63 4793
一時保育事業	保護者の就労形態や疾病、育児疲れなどで家庭での保育が困難な幼児（保育所に入所していない満1歳から幼稚園入園まで）の一時保育を美馬第一保育所と、穴吹保育所で行っています。保育時間は、平日の午前8時30分から午後4時30分まで。	美馬第一保育所 ☎ 63 2223 穴吹保育所 ☎ 53 7963
幼稚園預かり保育	保護者等が、就労等で保育できない園児を対象に、江原南、脇町、喜来、重清東、穴吹、木屋平の6幼稚園で正規時間終了後から午後5時30分まで実施しています（定員は各20人）。	市教育委員会学校教育課 ☎ 63 3941

※各事業等によっては、募集時期が決められているものがあります。また、利用料など詳しいことは、問い合わせ先でお確かめください。

※保育所については、5ページに平成19年度の入所児童の募集を掲載しています。



「母子家庭すこやか講座研修会」の案内

市は母子・父子家庭の親子の皆さんを対象に、下記の日程ですこやか講座研修会を開きます。参加は無料です。みんなといっしょに楽しいひと時を過ごしませんか。

- 日時 平成18年12月10日（日）
午前9時30分～午後2時30分
- 場所 穴吹農村環境改善センター（市役所穴吹庁舎東隣）
- 内容 栄養指導と実習（もちつき大会）、ダイエット・阿波踊り体操

※当日は体操ができる服装（ズボン等）で、エプロンを持ってご参加ください。

参加を希望する人は、11月21日（火）までに市児童・障害福祉課 ☎ 52 5606 へ申し込んでください。

将来の児童数

美馬市における将来の児童数（0～17歳）は、未婚率の上昇、出生率の低下等を主因とする少子化により、平成16年の5,540人から平成21年には4,856人程度にまで減少すると予測されます。

子 育 て 相 談

育児やしつけのこと、遊び場や友達、健康のこと…。ひとりで悩んでいませんか。市や県、社会福祉協議会では、保護者等からの子育てに関する相談や、育児をする人たちが集い情報交換ができる場を提供しています。

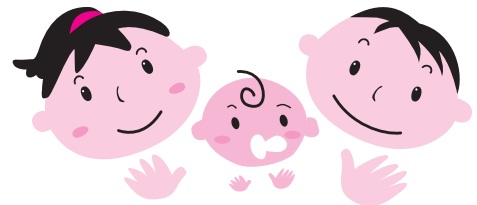
相談名	相談内容	問い合わせ先
こどもの相談	子育てや心身の発達について、また養育、その他子どもの悩みや保護者の心配ごとなどの相談に応じます。	市児童・障害福祉課 ☎ 525606
ひとり親家庭・寡婦の相談	ひとり親家庭や寡婦がもつ悩みについて相談に応じ、自立のための支援や問題解決のお手伝いをします。	市児童・障害福祉課 ☎ 525606
西部児童相談所	虐待など子どもの人権に関する問題、子どもの発育や非行などについての相談に応じます。	県西部総合県民局保健福祉環境部 ☎ 553323

“気軽に・無理なく・楽しく・自由に”
『ふれあい子育てサロン』の案内

日 時	場 所
11月15日(水) 午前10時～午前11時30分	脇町福祉センター
11月18日(土) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
12月5日(火) 午前10時～午前11時30分	うだつアリーナ
12月6日(水) 午前9時30分～午前11時	美馬高齢者センター
12月7日(木) 午後1時30分～午後3時30分	穴吹農村環境改善センター

参加対象者は、0歳から就学前の子どもとその保護者。妊娠中の人も参加できます。参加費は、子ども一人につき1回100円(おやつ、材料代等)です。気軽に参加してください。

○参加の申し込み、問い合わせ先
美馬市社会福祉協議会 ☎ 537432



経済的負担を軽減するための支援措置

市では、ゆとりをもって子育てができるよう、児童手当などの支給、医療費の助成によって、子育てに伴う経済的負担の軽減を進めています。

種 類	支 援 内 容
児 童 手 当	小学6年生(12歳到達後最初の年度末)までの児童を養育している人に、子育てにかかる費用の一部を支給しています。支給月額第1子と第2子が5千円、第3子以降は1万円。
児 童 扶 養 手 当	父と生計を共にしていない児童、または父が政令で定める障害にある児童(18歳に達した年度末まで・政令で定める障害にある児童の場合は20歳)を監護・養育している人に支給されます。
特 別 児 童 扶 養 手 当	在宅の20歳未満で身体または精神に重度・中度の障害のある児童を養育している人に支給されます。
乳 幼 児 医 療 制 度	7歳未満の乳幼児の通院及び入院にかかる医療費の一部を助成します。
母 子 家 庭 等 医 療 制 度	母子家庭の母及びその扶養する児童並びに父母のない児童で、18歳に達する日以降の最初の年度末までの間にある児童がいる世帯の通院及び入院にかかる医療費の一部を助成します。

※上記手当等にはすべて所得制限があります。また、児童手当及び児童扶養手当、特別児童扶養手当は認定請求が必要です。※問い合わせは、市児童・障害福祉課 ☎ 525606 へ。

平成19年度 新規保育所入所児童募集の案内

市は、平成19年度の新規保育所入所の申し込みを下記の要領で受け付けます。

保育所入所児童の募集一覧

保育所名	所在地	定員	受入児童年齢
脇町保育所	脇町大字猪尻字西ノ久保30番地	150人	10か月～4歳
岩倉保育所	脇町岩倉2426番地4	60人	11か月～4歳
江原保育所	脇町字拝原844番地1	70人	1歳～4歳
美馬第一保育所	美馬町字柿木61番地1	70人	11か月～4歳
美馬第二保育所	美馬町字谷尻57番地2	90人	11か月～4歳
穴吹保育所	穴吹町穴吹字畑中1番地1	90人	11か月～4歳

◆入所基準

入所できる児童は、保護者および同居の親族が次のいずれかに該当する場合に限られます。

- ①家庭外労働 ②家庭内労働 ③母親の出産等 ④病人の看護等 ⑤家庭の災害

◆申込受付の日時と場所

市役所各庁舎での受付日程

庁舎名	日時	場所	受付対象保育所
美馬庁舎	平成18年12月4日(月) 午前8時30分～午後5時	産業センター1階営農指導室	市内すべての保育所
穴吹庁舎	平成18年12月5日(火) 午前8時30分～午後5時	保健センター2階健康相談室	市内すべての保育所
脇町庁舎	平成18年12月6日(水)～12月12日(火) 午前8時30分～午後5時	1階家庭児童相談室	市内すべての保育所

◆提出・添付書類

- 新規入所申込書(市役所穴吹庁舎の市民課、脇町と美馬庁舎の各総合窓口課及び各保育所に備えています)
- 平成18年分の源泉徴収票、もしくは平成18年分の確定申告書〔面接時(平成19年2月上旬予定)に提出してください〕

※入所希望者数が定員を超えた場合は、第2、第3希望の保育所への入所となることがあります。
※継続入所を希望する児童には、各保育所を通じてご案内します。



【問い合わせ先】市児童・障害福祉課 ☎ 525606

11月は 児童虐待防止月間

子どもの虐待には、4つのタイプがあります。

◆身体的虐待

なぐる、蹴る、熱湯をかける、戸外に閉め出す、縄などで体を拘束するなど

◆性的虐待

子どもへの性交、性的行為の強要、ポルノグラフィの被写体に子どもを強要するなど

◆ネグレクト(養育の拒否、保護の怠慢)

家に閉じこめる、適切な食事を与えない、ひどく不潔なままにする、同居人による暴力を放置するなど

◆心理的虐待

言葉によるおどし、脅迫、無視きょうだい間の差別的な扱いなど

もしや虐待では…?迷ったとき、「おかしい」と感じたときは、すぐに相談しましょう。虐待通告義務は守秘義務に優先します(通告者の秘密は守られます)。

●虐待に関する相談・通告は、市児童・障害福祉課 ☎ 525606へ。

穴吹川が 11 年連続で清流四国一に

国土交通省四国地方整備局がまとめた 2005 年の四国の河川水質調査で、このほど穴吹川が最も良好な水質という結果が発表されました。穴吹川は 11 年連続で「清流四国一」となりました。

調査は、四国内を流れる一級河川 8 水系の 52 地点で毎月実施され、水質汚濁の目安となる生物化学的酸素要求量（BOD）を測定。穴吹川は、1 リットル中の平均 BOD 値が最も低い 0.5mg でした。



▲今夏も大勢の人が訪れた下流域

この結果は、穴吹、木屋平地域の住民や市内の各種団体による穴吹川の清掃活動など、河川環境保全への取り組みによるものです。これからも「清流四国一」の栄誉が続くよう、みんなで美しい川を守っていきましょう。



▲美しい渓谷が続く上流域

正木ナカさん



100 歳おめでとう 正木 ナカさん

正木ナカさん（西鎌倉）が 10 月 23 日に 100 歳の誕生日を迎え、県や市から祝い状と記念品が贈られました。介護老人保健施設サンライズ（脇町）に入所されている正木さんは、車いすでの生活が中心ですが、健康状態は良好。食欲もおお盛で、童謡などを口ずさむのが好きだそうです。

正木さんは、1906（明治 39）年生まれ。市内の 100 歳以上の長寿者は 10 人になりました（平成 18 年 10 月 31 日現在）。

● 主な経歴

1967（昭和 42）年に旧穴吹町議会議員に初当選。1999（平成 11）年まで 7 期 28 年間にわたり同議員として在職。1990（平成 2）年 11 月から 1991（平成 3）年 10 月まで同議会議長を務める。2006（平成 18）年 7 月 26 日死去。

故大江敏文さんに

叙位・叙勲

従六位・旭日双光章（地方自治功労）

故大江敏文さん（享年 78 歳、西谷）

人権擁護委員

決まる

市が人権擁護委員に推薦していた丸岡弘さん（中町）と堤邦茂さん（土井㊿）が、平成 18 年 10 月 1 日付で法務大臣から同委員に委嘱されました。



堤 邦茂さん



丸岡 弘さん

第2回美馬市文化祭

平成18年
11月23日(木)～26日(日)

文化の祭典『第2回美馬市文化祭』(美馬市文化祭実行委員会主催)に、皆さんご来場ください。

第2回美馬市文化祭日程表(メインイベント)

月 日	時 間	イベント名	会 場
11月23日 (木)	午前 9時～	オープニング(三味線もちつき)	脇町劇場
	午前 9時30分～	開 会 式	脇町劇場
	午前 10時～	国民文化祭PR 能楽の祭典・映像フェスティバル	脇町劇場
	午前 11時～	芸 能 発 表 会	脇町劇場
11月24日 (金)	午前 10時～午後 8時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
11月25日 (土)	午前 9時～午後 8時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 3時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 3時	ア マ チ ュ ア ビ デ オ 講 習 会	脇町福祉センター
	午後 1時30分～午後 3時30分	文 化 講 演 会	穴吹農村環境改善センター
11月26日 (日)	午前 9時～午後 3時	芸 術 作 品 等 展 覧 会	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 3時	食と農を伝える「地元農産物デー」	うだつアリーナ
	午前 10時～午後 2時	各 種 イ ベ ン ト	うだつアリーナ

アマチュアビデオ講習会

◆日程 11月25日(土) 午前10時～正午:講義・撮影、午後1時～午後3時:作品上映・講評

◆会場 脇町福祉センター

来年10月・11月に徳島県内で開かれる第22回国民文化祭で、美馬市では「映像フェスティバル」が行われます。それに向け、多くの人に映像への関心をもってもらうために開く「アマチュアビデオ講習会」です。指導は、NHKビデオクラブ県西同好会会員の皆さんです。

参加希望者は、11月17日(金)までに市教育委員会生涯学習課(☎63 2177、FAX63 5554)へ申し込んでください(参加無料、当日参加可。ビデオカメラをお持ちの人はご持参ください)。

文化講演会

◆日時 11月25日(土) 午後1時30分～午後3時30分

◆会場 穴吹農村環境改善センター

講師:ピーター・フランクルさん(数学者、大道芸人) 演題:「人生を楽しくする方程式」
「人生を楽しくするコツを、より多くの日本人に伝えたい」と話すピーター・フランクルさんの講演を、ぜひ聴きにきてください。入場無料。

※会場の駐車スペースに限りがあります。できるだけ乗り合わせでご来場ください。



ピーター・フランクルさん

食と農を伝える「地元農産物デー」

◆日時 11月25日(土)、26日(日) 午前10時～午後3時

◆場所 うだつアリーナ前庭

両日とも午前10時から地元農産物(野菜、しいたけ、ユズなど)や加工品(もち、だんご、こきびワッフルなど)の即売と、手打ちそば・うどん、田楽などのパザーが行われます。また、午前11時から25日は「そば米汁」、26日は「いも煮」の試食(各200食限定)があります。

両日、先着200人に、
お楽しみプレゼントが
あります。



※文化祭に関する問い合わせは、美馬市文化祭実行委員会事務局(市教育委員会生涯学習課内)☎63 2177へ(文化祭開催期間中はうだつアリーナ☎63 2424へ)。文化祭協賛行事日程については、広報みま10月号に掲載しています。

～ 人口減社会の姿を考える とくしま円卓会議 ～

県の次期行動計画策定に向けたリレーフォーラム形式の「とくしま円卓会議」が9月30日、穴吹農村環境改善センターで開かれました。飯泉嘉門知事をコーディネーターに、5人のパネリストが「人口減少社会における地域のあるべき姿」をテーマに話し合い、地域住民ら約100人が耳を傾けました。

パネリストの徳島大学大学院の近藤光男教授は、次期計画に2025年ごろを想定した長期ビジョンが盛り込まれることを評価したうえで「地域づくりの目標をもつことが大切」と指摘。今年1月にIターンしたという徳島経済研究所の西池氏裕技術顧問は「徳島は農業や林業の面で、勝ち残っていると思う」と第1次産業の魅力を伝えました。NPO法人もっともっと井川の阿佐久美子副会長は、イベント活動などの経験から「大人が楽しく取り組んでいる姿をみせることで、若者も協力してくれる」。美馬市社会福祉協議会の佐和良佳係長は美馬市の人口動態を紹介し、「安心して子どもを生み、育てることができる環境づくりが重要」などと訴えました。㈱ハマグチの浜口伸一社長（つるぎ町）は、環境循環型の社会を目指し、新エネルギーとなる木質バイオマスエネルギーの活用推進を提案しました。



▲県西部の将来像について語り合ったパネル討論

～ 美馬市青年連合会が発足 ～



▲約50人が参加した美馬市青年連合会設立総会

美馬市青年連合会の設立総会が10月22日、ブルーヴィラあなぶきで開かれ、関係者約50人が出席しました。

牧田市長が「盛り上がる意気と情熱をもった、若い皆さんの活躍を大いに期待します」と祝辞。この後、地域社会発展への貢献と、文化やスポーツなどの分野で青少年交流活動を行うことなどを盛り込んだ会則や、事業計画を承認。初代会長に渡邊晴樹さん（32歳、知野）を選出しました。

市内には、合併前から穴吹町と木屋平に青年団がありました。市全体へ青年活動を広げようと、連合会を設立。現在、3団体が加盟し、約100人の会員がいます。

～ 無償でバリアフリー化工事 ～

美馬市身体障害者連合会穴吹支部（大西正之支部長）が9月30日、相談のあった穴吹町内の会員宅に無償で車いす用のスロープを設置しました。

工事をした会員宅は、玄関先に段差があるため、車両が進入できず、車いすを利用する家族が移動に苦労していたことから同支部に相談をしていました。バリアフリー化を推進する同支部は、無償で工事に着手。同支部役員やボランティアら11人が参加し、不要になったガードレールなどの資材を持ち寄って、幅約1.3m、長さ約11mのスロープを作りました。



▲ボランティアで作った車いす用スロープ

～ 淡路サービスエリアで合同観光キャンペーン ～



▲特産品の販売などをした観光キャンペーン

美馬市と美馬地区広域行政組合、つるぎ町、阿波市・吉野川市観光推進協議会による合同観光キャンペーンが10月22日、神戸淡路鳴門自動車道淡路サービスエリアで実施されました。

美馬市からは市やJA美馬の職員らが参加し、芝居公演のパネル展示や特産品の販売などを行いました。美馬市のブースには「これからうだつの町並みを訪れてみる」「毎年夏には穴吹川に行っている」などと話す人が多く立ち寄り、観光パンフレットなどを手に取っていました。その一方で、「美馬市って徳島のどの辺にあるの」と尋ねる人もおり、参加者は「大勢の人に美馬市の魅力を紹介することができたが、情報発信がもっと必要であることも実感した」とキャンペーンの成果を振り返っていました。

～ 手芸作品で「明るいまちづくり」を呼び掛け～

脇町地区婦人会（藤田育美会長）の会員約50人が「明るいまちづくり」をイメージした手芸作品づくりに取り組んでいます。作品は、約1.5m四方の台の上にタオルを利用して作った犬や猫、ヒツジ、キリンなどの動物約60体が寄り添ったもの。動物は人（市民）を表しており、「みんなが集まって、仲良く暮らそう」という願いが込められています。

タオルを使った手芸活動は、同婦人会が取り組む子育て支援の一環でもあり、4年前から脇町中学校で生徒に動物づくりを指導。同校生徒が作った動物は、脇町地区の敬老会（9月18日）で、記念品としてお年寄りの皆さんに配られました。

前述の作品は、7月下旬から作業にかかっており、間もなく完成の予定。今月開かれる美馬市文化祭の芸術作品等展覧会でお披露目されます。



▲手芸作品づくりに励む脇町地区婦人会の会員

～ 婦人会員と生徒がだんごづくり～

「昔ながらの家庭料理を、生徒に知ってもらおう」と、穴吹地区婦人会（長田竹子会長）の会員10人が10月13日、穴吹中学校で生徒にだんごの作り方を指導しました。



▲婦人会員にだんごづくりを教わる生徒

同校のふれあい体験学習の一環で行われた“だんごづくり”には、1年生58人が参加。会員からあんこの詰め方や、生地の丸め方などを教わった生徒は、試行錯誤を重ねながら白とヨモギ入りの緑のだんご計約600個を蒸し上げました。

できあがっただんごは、2、3年生や教員にも配られ、全員で試食しました。「生地を丸めるのが難しかった」という藤見有里絵さんは「今度は家庭でもだんごを作って、家族に食べさせてあげたい」と笑顔を見せていました。

～330人が参加 老人クラブ連合会 体育大会～



▲チーム全員で見守った“輪投げ”

第2回美馬市老人クラブ連合会体育大会が9月29日、うだつアリーナで開かれ、市内全域から会員約330人が参加しました。

同連合会各支部の7チームに分かれ、ボール送りやかごまり入れ、輪投げなど7競技で得点を競いました。真剣勝負の中にも、参加者は互いの健闘に拍手を送ったり、声を掛け合うなどして親睦を深めました。団体競技の結果は、優勝が穴吹チーム、準優勝が脇町チームでした。

また、全員参加の“ウルトラクイズ”では、脇町の拝西老人クラブの佐竹伸一さん(拝西1)が全問正解でクイズ王となりました。

～ユニークな競技で交流 木屋平地域市民運動会～

木屋平地域づくり実行委員会主催の『第2回木屋平地域市民運動会』が、10月8日に川井グラウンドで開かれました。地域の幼稚園児から高齢者までの約300人が参加し、かけっこや綱引き、フォークダンスなど32種目を楽しみました。

秋晴れの下、園児から小・中学生へとタスキリレーした“未来へつなごう”や、大人6人が輪になって動く早さを競った“地区笑(ちくわ)”などユニークな競技が行われ、グラウンドは終始、大きな拍手や声援に包まれました。

また、木屋平地域を4つに分けた地区別対抗では、玉入れやグラウンドゴルフなど5種目で得点を競い、4区(谷口西から川上地区)が昨年に続いて優勝しました。



▲グラウンドゴルフの腕前を競った地区別対抗

インフルエンザに注意しましょう

インフルエンザは、咳やくしゃみなどにより空気中に広がったウイルスを吸い込むことによって感染します。主に初冬から春先にかけて流行し、普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴で、重症化したり、気管支炎や肺炎などの合併症を引き起こしたりすることもあります。

◆インフルエンザの症状 突然の高熱(38～40度)、頭痛、関節痛、のどの痛み、咳、鼻水など

◆予防方法 ①流行前に予防接種を受ける ②人混みを避ける ③十分な栄養や休息をとる

④室内の乾燥に気をつける ⑤外出時のマスク、帰宅時のうがい、手洗い

◆予防接種の有効性と副反応

予防接種を受けてから、インフルエンザに対する抵抗力がつくまでに2週間程度かかり、その効果が十分に持続する時期は約5か月間とされています。より効果的に有効性を高めるためには、毎年インフルエンザが流行する前の12月中旬までに接種を受けておくことが必要です(「高齢者インフルエンザ予防接種」については「広報みま9月号」で案内しています)。

注射跡の赤みやはれ、痛み、また微熱や悪寒、頭痛、全身のだるさといった症状は、通常2～3日で治ります。しかし、非常にまれですが、ショックやじんましん、呼吸困難などを起こすこともあるので注意が必要です。

【問い合わせ先】市健康課 ☎ 8160



～美馬市で選手権大会 釈迦力が健闘～

第2回オール四国アームレスリング選手権大会（オールジャパンアームレスリング連盟主催）が10月8日、うだつアリーナで開かれ、美馬市体協に所属する「釈迦力」のメンバーが好成績をおさめました。

大会には四国各県から計97人が参加。市内の老人保健施設の利用者が観戦に招かれたほか、試合前には阿波踊りが披露されました。

地元開催で健闘を見せた「釈迦力」からは、男子の部において藤川俊樹さん（拝東南）がー70kg級左腕で準優勝、三木修さん（上棚田）がー78kg級左腕で準優勝、同右腕で3位。16歳で最年少出場だった三木崇史さん（棚田）はー78kg級左腕で3位、最優秀選手にも選ばれました。



▲上位に入賞した(左から)藤川さん、三木修さん、三木崇史さん

～中尾山高原グラススキー クラブが上位入賞～



▶団体3位となった同クラブの選手(左から、新谷大地さん、新谷起世さん、三宅勇さん)

宮城県七ヶ宿町で開かれた第13回高円宮杯グラススキーオープン大会（(社)日本グラススキー協会主催：9月30日～10月1日）の団体戦で、木屋平の中尾山高原グラススキークラブが3位に入賞しました。

大会には、チェコやイタリアからの強豪選手を含む男女計約70人が出場。2日間にわたって、個人戦・団体戦で熱戦を繰り広げました。

同クラブは、個人戦においても新谷起世さん（弓道）が女子の回転で準優勝、大回転で3位。新谷大地さん（同）が男子の回転で9位、大回転で3位。また、同時開催の第22回全日本グラススキー選手権大会でも、個人戦で新谷起世さんが女子の回転と大回転で準優勝。新谷大地さんが男子大回転で4位と上位入賞を果たしました。

『水中ウォーキング』受講生募集の案内

市は、脇町支援センター活動の一環として、生活習慣病予防（特に糖尿病予防）を目的に開く『水中ウォーキング』の受講生を募集します。健康な体づくりを実践してみませんか。

〈水中ウォーキング受講生（第4期生）募集要項〉

- 実施期間 平成19年1月9日～3月27日（3か月で12回実施）※月曜日または火曜日のどちらかの参加になります。
- 時間 午後1時30分～午後3時
- 場所 疾病予防施設「アクア」（美馬市美馬町南荒川71番地）
- 定員 25人（糖尿病予備軍、糖尿病・肥満が気になる人で、運動を実践・継続できる人）
- 内容 ①室内プールでのウォーキング ②体脂肪・血圧測定
③血液検査 ④専門家による栄養指導など
- 持参物 水着・バスタオル
- 自己負担金 6,000円（施設使用料。ただし、検査料金が別途に必要）
- 申込締切日 平成18年11月30日（木）※定員になり次第、申込受付を締め切ります。
- 申し込み・問い合わせ先 市保険年金課保健事業担当 ☎ 5601



成人式の案内

脇町・美馬・穴吹地区の
新成人の皆さんへ

新成人の門出を祝う『美馬市成人式』を次のとおり開催します。

※広報みま7月号でもお知らせしましたが、開催時間の変更になっていきますので、ご注意ください。

日時

平成19年1月3日(水)
午後1時から受付開始

場所

うだつアリーナ

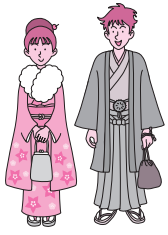
対象者

昭和61年4月2日から昭和62年4月1日までに生まれた美馬市内中学校卒業者及び美馬市内在住の成人となられる人

※該当者には案内の通知を11月中旬に発送します。

問い合わせ先

市教育委員会生涯学習課
☎(63) 21177



手続き

印鑑登録証の引き替え

旧町村時に印鑑登録をされている人は、印鑑証明書が必要になった時に旧町村で発行した印鑑登録証をお持ちいただければ、美馬市の印鑑登録証と引き替えができます。

引替期限

引替期限は特に設けていません。旧町村が発行した印鑑証明書が必要になる時まで大切に保管しておいてください。

申請者

本人または代理人

持参するもの

①旧町村で発行した印鑑登録証

②窓口へ申請に来る人の印鑑(認印でかまいません)

③窓口へ申請に来る人の本人確認をさせていただく

場合があるので、本人確認ができるもの(運転免許証等)を持参ください。

※旧の印鑑登録証を紛失した場合や登録印を変更される場合は、廃止をして新たに登録する必要があります(別途手数料が必要)。

引替場所・問い合わせ先

・市市民課(穴吹庁舎)

☎(52) 8001

・市脇町庁舎総合窓口課

☎(52) 5600

・市美馬庁舎総合窓口課

☎(63) 3111

・木屋平総合支所企画総務課

☎(68) 2112

税金

固定資産税第3期の納期限

固定資産税第3期の納期限は11月30日(木)です。納付書を確認のうえ、納期限内に近くの金融機関、または市役所各庁舎の会計課で納めてください。

口座振替制度は、納め忘れがなく、納付のために金融機関へ出向く必要がないのととても便利です。市内の金融機関で受け付けをしていますので、申し込みの際には、金融機関へ預貯金通帳と通帳印をご持参ください。

市税の納付には
便利な口座振替制度を

指定した預貯金口座から市税を自動的に振り替える

『e-Tax』を
利用してください

『e-Tax』(国税電子申告・納税システム)は、国税に関する各種手続き(①所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告、②全税目の納税、③申請・届出等)が自宅や職場からインターネット等を通じて行うことができ、何度も税務署へ出向く手間が省け便利です。詳しくは、『e-Tax』ヘルプデスク ☎05701015901、または脇町税務署調査部門 ☎(52) 1206へ。

税を
考える週間

11月11日(土)から17日(金)までの一週間は「税を考える週間」です。

脇町税務署では、次の期間に、市内の小・中・高校生による税に関する作文や書道などの作品展を開きます。

税の作品展

◆11月13日(月)～17日(金)

脇町税務署ロビー

◆11月24日(金)～26日(日)

(美馬市文化祭開催期間中)

うだつアリーナ

ベルル・グループに
関する相談窓口

ベルルライフサービスなどベルル・グループが営業を停止した問題で、市は市商工観光課(美馬庁舎 ☎(63) 3114)に相談窓口を設置しました。

相談は、平日の午前8時30分から午後5時まで、電話と来庁で受け付けます。

e-Tax ホームページ : www.e-tax.nta.go.jp

募 金

歳末たすけあい運動

寄付する人も募る人も

ボランティア

くみんなでささえあう

あったかい地域づくり

「歳末たすけあい運動」が
12月1日から31日まで実施
されます。

この運動は、共同募金運
動の一環として、地域住民
やボランティア、福祉委員
(自治会長)、民生委員・児
童委員、社会福祉施設・社会
福祉協議会等の関係機関・団
体の協力のもと、新たな年
を迎える時期に、支援を必
要とする人たちが地域で安
心して暮らすことができる
よう、住民の参加や理解を
得てさまざまな福祉活動を
重点的に展開するものです。

各地域の民生委員や福祉
委員などが募金(一世帯あた
り、おおむね500円)のお
願いに参ります。皆さんの
ご協力をお願いします。
集まった募金は、ひとり

相 談

女性の権利問題に
関する電話相談

男女平等の理念は憲法に
も明記されていますが、男
女の役割を固定的にとらえ
る人々の意識は今もなお根
強く残存しており、このこ
とが家庭や職場でさまざま
な男女差別を生み、女性が
不利益を被り、被害者とな
る場合が後を絶ちません。

美馬人権協議会では女性
の人権問題解決のために、
次の日程で無料の電話相談
を実施します。相談には人
権擁護委員または徳島地方
法務局美馬支局職員が応じ、
秘密は固く守られます。

『女性の権利
ホットライン』も
利用してください

『女性の権利ホットライ
ン』は、職場における男女差
別やセクシャルハラスメン
ト、夫やパートナーからの
暴力など女性の権利問題に
関する専用相談電話です。
女性の権利擁護委員や徳島
地方法務局職員が相談に応
じ、秘密は固く守られます。



年 金

「ねんきん公開講座」の
お知らせ

徳島社会保険事務局では、
講演やパネルディスカッ
ションで年金制度の意義や
役割を考える「ねんきん公開
講座」を開きます。

聴講希望者は、事前の申
し込みは不要ですので、会
場へご参集ください。

ねんきん公開講座

●日時

平成18年11月25日(土)

午後1時30分～午後4時

●場所

徳島県立総合教育センター

(板野町犬伏字東谷1-7)

●問い合わせ先

徳島社会保険事務局年金

課 ☎088(634)1173

●日時

平成18年11月26日(日)

午前10時～午後3時

●電話番号

☎(52)1164

※電話相談日には特設相談所も
開設しますので、直接悩みを
相談したい場合は、徳島地方
法務局美馬支局(脇町)へお
越しください。

●電話番号

0570(070)810

●問い合わせ先

徳島地方法務局美馬支局

☎(52)1164

美馬市特設人権相談所開設日程

開催場所	開催日	開催時間
脇町福祉センター	12月8日(金)	午前9時～正午
穴吹農村環境改善センター	12月8日(金)	午前9時～正午
美馬福祉センター	12月8日(金)	午前9時～正午
木屋平総合支所	12月8日(金)	午前9時～正午

【問い合わせ先】 市人権室 ☎(52)8010

***** おはなし会 *****

- 日時 11月11日(土)・25日(土)
12月9日(土)
午後2時～午後2時30分
- 場所 脇町図書館こども室
楽しいお話しや、紙しばいをし
ます。(ボランティアグループた
んぼぼ)

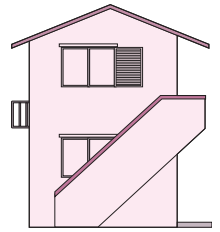
市営住宅入居申し込みのお知らせ

今年度、第2回の市営住宅入居の申し込みを受け付けます。今回入居を募集する住宅の空き家は下表のとおりです。

○**申込受付期間** 平成18年11月13日(月)～11月24日(金) ※土・日・祝日を除く

○**申込資格**

- (1) 市内に住所または勤務場所があり、住宅に困っている人
- (2) 同居親族または同居しようとする親族のいる人(事実上婚姻関係にある人や、許可日から3か月以内に結婚する人を含みます。なお、婚約で入居された場合は、後日住民票等を提出していただきます)
- (3) 所得が所定の基準に該当する人
- (4) 市税を滞納していない人



○**申込方法**

入居を希望される人は、下記の各課に備え付けている申込用紙に必要事項を記入のうえ、市住宅管理室(脇町庁舎)または木屋平総合支所経済建設課に提出してください。

- 穴吹庁舎…市民課
- 脇町庁舎…住宅管理室、総合窓口課
- 美馬庁舎…総合窓口課
- 木屋平総合支所…経済建設課

団地名	建築年度	規模	募集戸数(階数)	住所	駐車場
上曾江団地	1981	4階建	1戸(1階)	美馬市脇町字曾江名359番地31	無
西上野団地	1968	平屋建	1戸	美馬市脇町大字猪尻字西上野5番地2	無
西城山団地	1971	2階建	2戸	美馬市脇町字東城山1718番地	有
別所住宅	1969	平屋建	1戸	美馬市脇町字高ムク3512番1	無
別所団地	1973	4階建	1戸(2階)	美馬市脇町字高ムク3512番1	有
成戸団地	1975	2階建	1戸	美馬市穴吹町穴吹字西成戸142番地1	無
中島団地	1979	4階建	1戸(3階)	美馬市穴吹町三島字舞中島670番地1	有
明連団地	1977	4階建	1戸(4階)	美馬市穴吹町三島字舞中島680番地2	有
太合団地	1978	平屋建	2戸	美馬市木屋平字太合12番地	有
川井上団地	1987	2階建	1戸	美馬市木屋平字川井313番地2	有
川井銀杏団地	1995	平屋建	1戸	美馬市木屋平字川井187番地	有
三ツ木団地	1999	平屋建	1戸	美馬市木屋平字小日浦54番地1	有

【問い合わせ先】 市住宅管理室 ☎ 5612 木屋平総合支所経済建設課 ☎ 2715

「鳥インフルエンザ消毒薬」を無償で配布します

鳥インフルエンザの発生状況については、国外では未だ終息に至っていません。このような中、養鶏関係者は鳥インフルエンザの発生を防止するため、懸命な努力を続けています。徳島県養鶏協会では毎月ゼロのつく日を「一斉消毒日」として防疫の徹底に努めており、愛玩鳥の飼育者にも協力を呼び掛けています。

市では、鶏やチャボ、烏骨鶏などを屋外で飼育している人を対象に、消毒薬1リットル分(1戸あたり1本)を無償で配布します。次の各課に備えていますので、必要な人は12月22日(金)までに受け取りに来てください。

- 穴吹庁舎市民課
- 脇町庁舎総合窓口課
- 美馬庁舎農政課
- 木屋平総合支所経済建設課

【問い合わせ先】 市農政課 ☎ 3112

“市の花・木・鳥” 選定委員会の委員を募集します

市の花・木・鳥の選定に向け、先月、広報紙等を通じて市民の皆さんに各名称の募集を呼び掛けたところ、たくさんのご意見をいただきました。

市では、市民の皆さんから寄せられたご意見をもとに選定委員会で審議をし、市の花・木・鳥の決定をしたいと考えています。そこで、選定委員会に参加していただく人を下記の要領で募集します。

◆**活動内容** 平成18年12月から平成19年1月までに数回、平日の午後2時から2時間程度の会議に参加し、検討・議論・提言をしていただきます。

◆**公募人数** 3人程度 ◆**報酬・謝礼** ありません。

◆**応募資格** 美馬市に在住する満18歳以上（平成18年4月1日現在）の人で、他の審議会等の委員の職にない人

◆**選考方法** 応募者多数の場合は抽選により決定します。

◆**応募方法**

ハガキまたは応募用紙（任意の様式でも可）に、住所、氏名（ふりがな）、年齢、電話番号と応募の理由を記入し、平成18年11月24日（金）までに次のいずれかの方法で申し込んでください。

①市秘書広報課（穴吹庁舎）、または市役所脇町庁舎及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課へ提出

②市秘書広報課へ郵送（当日消印有効）

〒777-8577 美馬市穴吹町穴吹字九反地5番地 美馬市役所秘書広報課

③メールでの送信 E-mail：his yokouhou@city.mima.lg.jp

④ファックスでの送信 FAX ⑤3 9919

※応募用紙は、市秘書広報課（穴吹庁舎）、または市役所脇町庁舎及び美馬庁舎の各総合窓口課、木屋平総合支所企画総務課に備え付けています。また、市のホームページからもダウンロードできます。

【問い合わせ先】市秘書広報課 ☎ ⑤2 8006

みんなで取り組む「共創・協働のまちづくり」10

今回は、脇町地域から“いきいきサロン”を通じてさまざまな活動に取り組む自治会を紹介します。

仲間とともに元気に長生き 拝東いきいきサロン

拝東南、拝東北、春日の3自治会で構成する拝東いきいきサロンは、高齢者の「孤立化を防ぐための仲間づくり」と、「生きがいがづくりと生活の質の向上」を目標に掲げ、毎月多彩な行事を実施しています。七夕祭り（7月）やピクニック（10月）、防犯教室（2月）などが開かれ、これらの企画・運営は自治会や婦人会、老人会が一体となって取り組んでいます。地元の知的障害者更生施設「榎ヶ丘育成園」の利用者や、幼児との交流も盛んで、参加者は楽しく有意義な時を過ごしています。

発足から4年半が経った同サロン。今では地域コミュニケーションの柱として、高齢者の仲間づくり、健康維持、生きがいがづくりには欠かすことのできない存在となっています。

【問い合わせ先】市ふるさと振興課 ☎ ⑤2 8009



▲今夏の七夕祭りでは、子どもたちと交流しました

地域生活支援事業が始まりました

10月1日から障害者自立支援法が本格施行され、障害福祉サービスの体系が新しくなりました。市では、広報みま9月号に掲載した「障害福祉サービス」を補い、障害者の自立した社会生活を支援するため、「地域生活支援事業」として次のような事業を実施しています。



相談支援事業

相談支援専門員などが障害者やその介護者からの相談に応じ、情報提供や助言、その他障害福祉サービスの利用等の必要な支援を次の施設で行っています。利用は無料です。

施設名	支援内容	所在地	電話番号
障害者支援センター小星園	主に身体障害者を担当	脇町字小星 748-1	☎ 52 0262
障害者（児）支援センター榎ヶ丘	主に児童、知的障害者を担当	脇町字拝原 2853-1	☎ 52 2584
地域活動支援センターまいか	主に精神障害者を担当	脇町木ノ内 3764	☎ 52 5388

地域活動支援センター

創作的活動または生産活動の機会の提供、社会との交流等の支援を提供します。利用料は、利用した施設（下表）や支援の内容により異なります。

施設名	支援内容	所在地	電話番号
地域活動支援センター小星園	就労が困難な在宅障害者に機能訓練や入浴等のサービス	脇町字小星 672-2	☎ 53 1850
地域活動支援センターまいか	相談支援事業に加え、医療・福祉・健康、地域の社会基盤との連携強化のための調整、住民ボランティアの育成及び地域との交流、障害に対する理解促進のための普及啓発活動など	脇町木ノ内 3764	☎ 52 5388
NPO法人美馬心の健康を考える会(美馬地区共同作業所・やよい寮)	主として精神障害者に対し生産活動の機会の提供	穴吹町三島字三谷 271-1	☎ 53 0733

移動支援事業

屋外での移動が困難な障害者の外出が円滑にできるよう、市が委託した事業所からガイドヘルパーを派遣します。ただし、ひと月あたり5回または25時間の利用を上限とします。利用料は下表のとおりです。

利用時間	30分以下	30分を超え1時間以下	1時間を超え1時間30分以下	1時間30分を超え2時間以下	2時間を超え2時間30分以下	2時間30分を超え3時間以下	以後30分
利用料	150円	270円	400円	480円	560円	630円	80円

コミュニケーション支援事業

聴覚・言語機能障害などで意思疎通を図ることに支障がある障害者に、（財）徳島県ノーマライゼーション促進協会（徳島市 ☎ 088(634) 2000 FAX 088(634) 2020）から手話通訳者を派遣します。利用は無料です。

日常生活用具給付等事業

重度障害者等に対し、特殊寝台や入浴補助用具など日常生活の便宜を図るための用具を給付します。利用者負担は用具の給付にかかる費用の1割です。

日中一時支援事業

日中、障害者等に活動の場を提供し、見守りや社会に適応するための日常的な訓練などを行います。ただし、ひと月あたり15回の利用を上限とします。利用できる事業所、利用者負担額は次のとおりです。

- ◆利用可能事業所 市内：檜ヶ丘育成園（脇町拝原）、ルキーナ・うだつ（脇町小星）、小星園（脇町小星）
市外：池田学園（三好市）、博愛ヴィレッジ（東みよし町）

◆利用者負担額

障害児・者の別 所要時間 区分	障 害 者			障 害 児		
	4 時 間 未 満	4 時 間 以 上 8 時 間 未 満	8 時 間 以 上	4 時 間 未 満	4 時 間 以 上 8 時 間 未 満	8 時 間 以 上
区分1	110円	220円	330円	110円	220円	330円
区分2	110円	220円	330円	135円	271円	407円
区分3	128円	256円	384円	176円	353円	530円
区分4	143円	287円	430円			
区分5	176円	353円	530円			
区分6	210円	420円	630円			

注1：区分については、障害者は障害者自立支援法に規定する障害程度区分を、障害児は同法に規定する短期入所にかかる単価区分をそれぞれ適用します。

注2：所要時間にかかわらず食事の提供を受けた場合、それに要した費用は全額自己負担となります。

【問い合わせ先】各相談支援事業所または市児童・障害福祉課 ☎ 5606



“第11回ぼいんせちあフェスティバル”開催の案内 ～知ってよ！僕のこと、私のこと。知りたい、みんなのこと～

“ぼいんせちあフェスティバル”は、12月3日から9日までの「障害者週間」にちなみ、県民の皆さんに障害や障害者福祉について関心と理解を深めていただくとともに、障害児・者の社会参加の促進を目指して開催するものです。

今回は、美馬市が主会場で、さまざまな催しが予定されています。入場は無料です。多くの人のご来場をお待ちしています。

第11回ぼいんせちあフェスティバル



- とき 平成18年12月8日（金）～10日（日） 午前10時～午後5時
- ところ うだつアリーナ

イ ベ ン ト - 覧

（※初日は正午から始まります）

月 日	午 前	午 後
12月8日（金）		オープニングセレモニー〔三味線もちつき&「新鮮なっ！とくしま号」がやってきます〕 ひまわり劇場〔音楽等発表会〕
12月9日（土）	車椅子バスケット体験コーナー	第25回障害者の集い県民大会〔記念講演 講師：京谷和幸氏、演題：「夢を追い求めて」〕
12月10日（日）	ぼいんせちあ劇場〔音楽ライブ等発表会〕	電動車椅子サッカー体験コーナー

※このほか、ビデオ上映や身体障害者補助犬を紹介する「ふれあい情報コーナー」、県内の障害者施設利用者や障害児教育諸学校等の児童・生徒が制作した作品を展示する「ぼいんせちあギャラリー」「ひまわり作品展」、障害者福祉に関する「クイズラリー」なども行われます。

【問い合わせ先】県障害福祉課 ☎ 088 (621) 2237 市児童・障害福祉課 ☎ 5606

国際交流員レポート⑥

運動会

秋の爽やかな気候は、運動会をするのに一番ふさわしいでしょう。

9月23日、私は宮内小学校の運動会に参加しました。こんなに楽しい運動会に参加できて、とてもうれしく思っています。児童の家族や大勢の地域住民が参加したことに驚いたというより、感動したと言ったほうがよいのかも知れません。地域の皆さんと用具を準備したり、ムカデ競走などの面白い種目に出たり、また昼食時に一緒に美味しい弁当を食べた時、初めて「自分は外国から来た人というのではなく、同じ市民また同じ地域の仲間として、みんなと協力し、楽しんでいるんだ」と強く感じました。

中国でも学校の運動会は秋に行います。日本の学校の運動会は主にゲームを楽しむような感じがしますが、中国の運動会は日本でいう陸上競技大会に似ています。かけっこや高跳び、バスケットボール



呂 淑 歆

の試合など、いろいろな種目を予選と決勝に分けて二日あるいは三日続けて競います。参加は生徒だけです。ですから、私が学生時代の運動会で得たものは、クラスメートと一緒に頑張っ、試合に勝ったときの達成感です。

日本の子どもたちにとって、地域の皆さんと大家族のように運動会に参加し、学生時代に楽しい思い出ができることは幸せだと思います。宮内小学校での運動会は、私にとってこれまでにない素晴らしい思い出となりました。

运动会

秋高气爽的季节最适合举办运动会吧。

9月23日，我参加了宫内小学的运动會。能参加如此有趣的运动会，感到非常的高兴。对于小孩全家以及地区大部分人都前来参加运动会，与其说是惊讶，不如说是感动更为确切。那一天，和大家一块儿准备用具，参与“蜈蚣竞走”等有趣的项目，午餐时一块儿吃美味的便当，让我第一次强烈地感觉到自己不再是来自外国，而是和当地的市民一样，作为该区的一分子参与协助地区事务。

中国的学校的运动会也是在秋天举行。日本的学校的运动会给人感觉，主要是大家一块儿玩游戏，体验其中的乐趣。而中国的学校的运动会应该和日本的所谓学校田径竞技大会是一样的吧。赛跑，跳高，篮球比赛等许多项目，分预赛和决赛，持续举办两天或者三天。参赛人员仅仅是学生而已。因此，我在学生时代的运动会上所得到的就是和同学一块儿努力赢得比赛时的成就感了。

作为日本的小孩子，能与当地的民众犹如大家庭一样参加运动会，在学生时代留下如此快乐的回忆实在是一件幸福的事情。在宫内小学的运动会上，我也留下了前所未有的美妙回忆。

『中国語教室』後期受講生募集のお知らせ

市は、市の国際交流員・呂淑歆さんの指導で開く『中国語教室』の後期受講生を募集します（7月に実施した同教室の受講生募集では多くの人から申し込みがあったことから、教室を前期・後期に分け、後期の受講生を再度募集することとしました）。

受講は無料で、教室の開催期間は平成18年12月から平成19年3月まで。受講対象者は、市内に在住及び市内の事務所・事業所に勤務している人です。

興味のある人は、ぜひ参加してください。

『中国語教室』

- 日 時 毎週水曜日 午後7時～午後8時
- 場 所 穴吹公民館（市役所穴吹庁舎2階）
- 申込締切日 平成18年11月22日（水）

※定員は20人です。定員になり次第、申し込みを締め切ります。

【申し込み・問い合わせ先】 市総務課 ☎ ⑤21212

シェイシェイ

ニーハオ

サッカー J2 徳島ヴォルティス ホームゲームの案内

試合日と開始時刻	会 場	対 戦 相 手
11月11日(土) 午後2時	高知県立春野陸上競技場	水戸ホーリーホック
11月18日(土) 午後2時	鳴門陸上競技場	ザ ス パ 草 津
11月26日(日) 午後2時	鳴門陸上競技場	モンテディオ山形



◆**入場料** () は当日券の料金 ※小中高生は、A席、B席共通で500円
 A席〔メインスタンド席〕 2,000円 (2,500円)
 B席〔ゴール裏、バックスタンド席〕 1,500円 (1,500円)

◆**問い合わせ先**

徳島ヴォルティス(株) ☎088 (666)2822 ホームページ <http://www.vortis.jp/>

●●●●●●●● 献 血 ●●●●●●●●

次の日程で移動献血車が来ます。献血に協力してください。

11月14日(火)

▶美馬市役所穴吹庁舎 午前10時～午後4時

11月21日(火)

▶J A美馬本所(脇町) 午前10時～午後12時30分

▶桜木病院(脇町) 午後2時～午後4時

11月30日(木)

▶(株)ナプラ(脇町) 午前10時～午前11時30分

▶クリーンセンター美馬 正午～午後1時

▶成田病院(脇町) 午後2時30分～午後4時

「里親」の希望者を求めています

市が実施する里親制度事業において、現在、市では家庭での養育に欠ける子どもに対し、温かい愛情と正しい理解をもった家庭を与えてくれる「里親」を求めています。

「里親」とは、通常の親権を有しないで児童を養育する人のことで、児童相談所長が適当な人であると認定したうえで、登録されます。

里親になることを希望される人は、市児童・障害福祉課(☎ ☎5606)へ相談してください。

人権のまちづくりネットワーク講座のお知らせ

美馬文化会館と美馬市社会福祉協議会美馬支所が推進する「人権のまちづくりネットワーク事業」の一環として、下記の講座が開かれます。

参加は無料です。定員は各講座100人を予定。身近な内容の講座ですので、ぜひご参加ください。

寄り合い防災講座

●日時 平成18年11月18日(土) 午前10時～正午

●場所 美馬福祉センター

●内容 県西部県民局防災担当者及び県立防災センター職員を講師に迎え、南海地震の特徴や、災害時のボランティア活動などについて学びます。

防 犯 講 座

●日時 平成18年12月10日(日) 午前10時～正午

●場所 美馬福祉センター

●内容 県消費者情報センターの相談員から、最近多く見られる消費者トラブルなどについての講義を受けます。

【問い合わせ先】美馬文化会館 ☎ ☎4646

『食に関する消費者懇談会』の案内 ～安心・安全でおいしい食肉の提供のために～

食肉に関する正確な情報を生産関係者と消費者の間で共有し、相互に意志疎通を図ることを目的に、次の日程で『食に関する消費者懇談会』が開かれます。

●と き 平成18年11月28日(火)
午後2時開会

●と ころ 穴吹農村環境改善センター
(市役所穴吹庁舎東隣)

懇談会では、BSEやO-157など食肉の衛生対策の現状と今後の課題について、徳島県食肉検査所や美馬食肉センター組合などから情報提供があります。また、これに対する消費者からの意見や提言、質疑・応答などを予定しています。

参加は無料。多くの人のご参加をお待ちしています。

●**問い合わせ先**

市ふるさと振興課 ☎ ☎8009

文芸大場

俳句

枯枝に凱歌とあげる烏瓜 小笠千寿子
 初鴉や布団と叩く音二軒 近藤 青明
 蓑虫やケイタイ鳴りつ放しかも 佐藤 一風
 文系かもしや理系か落し文 佐藤風美子
 家元が活けたる芒赤い服 谷本 重信
 無為徒食のわれと一喝秋の雷 成田 雅子
 夫の客帰りし庭のそぞろ寒 佐古つぎ女
 数々の野花持ちよりて秋句会 為行 青峰
 秋夕焼樂しき頃の童歌 奥村 清文
 秋櫻撩乱とゆ小風に伏し 岩松 至藻
 湧水の脇の小仏野菊抱く 大塚 雅子
 夏休み色んな事があったよね 楮岡 奈央
 粟食べて閉じしまぶたにうかぶ顔 逢坂真弥子

川柳

いやな事そろそろ幕を下ろそうか 山本 定子
 安売りの垂れ幕風でらざれかけ 藤川 茂子
 結論は後で聞くだけ幕の外 門田 和子
 法螺吹きを周囲の人は煙たがり 加藤 文明
 童謡に「二百十日も事なく済んで 津江尻恒仁
 村の祭りの太鼓が響く」懐しきかな
 ざわめきがハタと静まる場内に 芝原富士夫
 物言い相撲の判定ひびく
 黄金なす段々の畦を朱に染めて 山合の地に彼岸花咲く 矢野 愛子
 晩秋の草原に群れる牧牛の 逆光に浮かぶ阿蘇の夕暮れ 芝原 末雄

短歌

寄付

先ごろ、南蘭恵志・四国電力(株)脇町営業所長から「明るい街づくりに貢献しよう」と、街路灯23灯の寄贈を記した目録が牧田市長に贈られました。

同営業所は、10月下旬の「四電グループふれあい旬間」の行事として、脇町の大谷川沿いにある柳の枝切りや、市内にある重要文化財施設の電気設備の点検を実施。前述の街路灯の取り付けも行いました。ありがとうございました。



▲牧田市長に目録を手渡す南蘭所長(左)

善意銀行

次の人から美馬市社会福祉協議会に善意が寄せられました。

○寄付

グランド商事(株) (平山剛代表取締役社長、天王下) からのほど「子育てサロンや、デイサービス開催時の景品等に役立てて」と、多くの物品が贈られました。

○香典返し寄付金

奥村 正義さん(宝) 善意銀行では、香典返し寄付金について、自治会活動費として助成金(香典返し寄付金の半額)を交付します。善意のご芳志ありがとうございました。

戸籍の動き

お誕生おめでとう

- 金崎 実・あゆみ (男の子) 蒼太 (横倉)
- 中田 真・久美 (男の子) 權 (拜西1)
- 森田 真一・章世 (女の子) 琴音 (拜北南)
- 保川 真二・美香 (男の子) 璃音 (大原)
- 鈴木 一成・亜紀 (男の子) 朱羅 (竹ノ内)
- 山本 浩二・彩香 (女の子) 愛望 (仕出原)
- 磯田 省吾・ゆかり (男の子) 純成 (中樽井)
- 三宅 悟・夏洪芹 (男の子) 拳智 (中熊)
- 藤本 誠吾・智恵 (男の子) 一喜 (北庄)
- 富本 晴二・久美子 (男の子) 寛人 (上の原)
- 國本 登・希 (男の子) 琉生 (桐野)

- 青木 福市 94歳 (中山路西)
- 中川 久子 68歳 (土ヶ久保)
- 鳴海 安義 94歳 (弓道)
- 西岡 清次 54歳 (西荒川)
- 下泉 ナミ子 77歳 (棚田)
- 長江 アヤ子 78歳 (東荒川)
- 小笠 茂 82歳 (中樽井)
- 正木 敏夫 91歳 (釜の池)
- 谷口 ヨシコ 77歳 (岩手)

おくやみ申し上げます

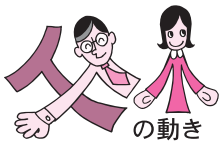


- 木下 力・美雪 (男の子) 博斗 (春日)
- 上田 宏児・優子 (男の子) 明翔 (大原南)
- 南 信博・陽子 (女の子) 花宝 (落久保)

美馬市人口統計

11月1日現在 前月より

人口	34,607人	- 6
男	16,584人	+ 4
女	18,023人	- 10
世帯数	12,706	+ 7



の動き

- 柿原 ミスエ 79歳 (芝坂東)
 - 松原 藤子 80歳 (中室重中)
 - 正木 定子 88歳 (中曾江)
 - 井口 清 76歳 (拜東北)
 - 中北 シゲ子 76歳 (首野)
 - 西岡 徳 74歳 (別所浜西)
 - 佐々木 章 83歳 (井口)
 - 藤村 正治 69歳 (中野)
 - 逢坂 覺 87歳 (野田ノ井南)
 - 切上 幸子 74歳 (駅東)
 - 藤岡 明代 56歳 (段)
 - 井川 マサ子 82歳 (大木原)
- (平成18年10月受付分)

救急医療当番医一覧

月日	曜日	病院名	電話番号	月日	曜日	病院名	電話番号
11/20	月	吉川医院	(脇) 52-1122	12/5	火	峯田病院	(穴) 52-2303
21	火	和田整形外科医院	(脇) 53-8811	6	水	北川医院	(貞) 62-2003
22	水	市橋内科医院	(脇) 53-8105	7	木	古城医院	(貞) 62-2064
23	木	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	8	金	谷病院	(貞) 62-2053
24	金	大島病院	(脇) 52-1215	9	土	田村医院	(貞) 62-5166
25	土	高田医院	(脇) 52-1410	10	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095
26	日	ホウエツ病院	(脇) 52-1095	11	月	永尾病院	(貞) 62-2012
27	月	としま小児科	(脇) 53-6011	12	火	林眼科	(貞) 62-5055
28	火	成田病院	(脇) 52-1258	13	水	大久保医院	(半) 64-2088
29	水	成田クリニック	(脇) 55-0321	14	木	武原外科整形外科医院	(半) 64-2111
30	木	脇町中央医院	(脇) 52-1529	15	金	木下(雅)医院	(美) 63-3171
12/1	金	桜木病院	(脇) 52-2583	16	土	木下内科循環器科	(美) 63-2245
2	土	国見医院	(穴) 52-1243	17	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145
3	日	つるぎ町立半田病院	(半) 64-3145	18	月	佐々木医院	(美) 63-2001
4	月	平野整形外科	(穴) 53-8530	19	火	真鍋病院	(美) 63-2026

始めてみませんか “阿波踊り体操”

阿波踊りをイメージした動きやストレッチを盛り込み、県が糖尿病などの生活習慣病対策として考案した“阿波踊り体操”。

このほど、美馬市にもこの体操の講習を受け、普及指導員となった人たちが組織する「阿波踊り体操ボランティア普及指導員連絡協議会」(弥生憲一会長)が誕生しました。同協議会では、「市民の健康づくりのために、阿波踊り体操を普及しよう」と、市内の個人や団体・グループから体操の指導依頼があった場合、会員が指導に訪れるサービス(無料)を開始しました。

「阿波踊り体操を覚えたい」「イベントの中で阿波踊り体操を実施したい」など、体操の指導を希望される人は、気軽に申し込んでください。

【申し込み・問い合わせ先】

阿波踊り体操ボランティア普及指導員連絡協議会事務局(うだつアリーナ内) ☎ 53 2424
市教育委員会体育振興課 ☎ 63 3199

阿波踊り体操

体操は、子どもから高齢者まで楽しめる「基本編」と、いすに座ったままできる「シニア編」の2種類があります。ともに前半はストレッチ中心で、後半に阿波踊りをイメージした動きが続き、最後は自由に踊ります。

美馬市では、今年5月31日の「チャレンジデー」でも4会場で実施され、多くの市民が体験しました。



第17回 防火ポスター入賞者

美馬市消防本部は、市内の小学校4年生を対象に「第17回防火ポスター」を募集。262点の応募作品があり、下記の皆さんが入賞しました(順不同、敬称略)。



▲最優秀賞に選ばれた岡村優花さんの作品

- ◆最優秀賞 岡村 優花(芝坂小)
- ◆優秀賞 篠原 菜摘・尾形 菜南(以上 江原南小)
長江 彩香(脇町小)、井口 裕貴(江原北小)
苛原 雅人(喜来小)
- ◆優良賞 林 知輝・細川 友希・三宅 真由・垂水 壮大(以上 江原南小)
高木翔太郎・北岡眞希子・武田 真城(以上 脇町小)
藤本ななみ・平田 博子(以上 岩倉小)
藤中 宏樹(大谷小)、榎本奈々絵(穴吹小)
榎丸誉志樹(宮内小)、脇 貴裕(三島小)
野田 誠(木屋平小)、
藤野 奈央・佐藤 瀬莉・井川 栞(以上 喜来小)
藤原 竜馬(重清東小)、角野 綾歌(郡里小)
藤本 麻衣(重清西小)